

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 公益財団法人岡山県環境保全事業団	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0212 岡山市南区内尾665-1
----	---------------------------------	----	--

本票作成	部署名：公益財団法人岡山県環境保全事業団 総務企画部
------	----------------------------

主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業
-------	-------	----	------------

事業の概要	循環資源（廃棄物）事業、環境調査事業、環境緑化事業、環境保全事業 従業員125名（H24年4月現在）
-------	---

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	水島処分場	倉敷市水島川崎通1-18
	②	内尾事務所	岡山市南区内尾665-1
	③	環境学習センター	岡山市北区下石井2-2-10

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 22 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	40,873 t CO ₂	42,679 t CO ₂	40,474 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	水島処分場	42,145 t CO ₂
	②	内尾事務所	513 t CO ₂
	③	環境学習センター	21 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 23 年度 ～ 平成 26 年度 (4 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(25)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 4.4 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

平成25年度においては、省エネタイプエアコンや照明灯具への更新など、温室効果ガス排出量削減のための取組は、ほぼ予定通り実施した。
 多くのエネルギーを使用する水島クリーンセンターにおいては、化石燃料である灯油の使用量削減と代替燃料であるRPF・RDFの活用など、日々、効率的な燃焼管理に努めたが、センターへ搬入される汚泥量の増加に伴い、基準年（平成22年度）の排出量を上回る結果となった。

【推進体制】

平成15年に導入した環境マネジメントシステムのしくみを利用し、省エネルギーに関する推進体制を整備し、エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者、常勤役員、各部所長により構成した環境管理委員会を設置し、省エネルギーの推進に係る審議・確認を行った。
また、具体的な省エネルギー活動にあたっては、エネルギー管理企画推進者、各部ISO事務局員により構成した事務局を総務企画部に設置し、推進を図った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
内尾事務所	【実施した措置】 ・省エネタイプエアコンへの更新 ・省エネタイプ照明灯具への更新 ・ファイルサーバー等の更新・統合
水島処分場	
全体	・灯油代替燃料(RDF・RPF)の導入と効率的な燃焼管理の徹底 ・パソコンの省エネ(離席時のシャットダウン等)の実施 ・不必要な箇所の照明及び空調OFF
内尾事務所	【今後実施予定分】 ・省エネ型機器への更新による消費電力の低減 ・計量分析機器の効率的な稼働管理 ・照明、エアコンの消忘れの確認を施錠管理と併せて実施
水島処分場	
全体	・灯油代替燃料(RDF・RPF)購入比率の効果的な運用 ・省エネタイプ照明灯具への更新 ・ファイルサーバーの更新による消費電力の低減 ・パソコンの省エネ(離席時のシャットダウン等)の実施 ・不必要な箇所の照明及び空調OFF

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	○水島処分場の修景緑化(苗木植栽) H25年度 実績 = 10,500㎡、2,587本 H26年度 計画 = 5,600㎡、1,400本 H27年度 計画 = 5,250㎡、1,313本
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

【平成25年度普及啓発活動の実績等】
 ・環境学習センター「アスエコ」において、地域環境保全の普及啓発・学習活動を実施(来館者数8,221人)
 ・地球温暖化や循環資源、自然保護に関連した環境学習や出前講座等を実施するとともに(実績251件)、エコツアー・環境フォーラム等も実施(実績9回)。
 ・環境団体等の情報交換の場としての「環境学習協働推進広場」の設置・運営と、環境学習指導者養成講座を実施した(指導者登録者71名)。
 ・個人、企業の温暖化防止取り組みを宣言してもらう「アースキーパー・メンバーシップ制度」では、平成25年度末で10,881会員が登録しており、同会員取り組みによるCO₂削減量は年間で630tであった。
 ・家庭の省エネ推進につながる「うちエコ診断事業」を実施(診断件数103件)。
 ・家庭での電気使用量削減に取り組むイベント「省エネサマーチャレンジ」や、夏の暑い日差しをやわらげ省エネやCO₂削減にもつながる「緑のカーテンコンテスト」等を実施。